

ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。  
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

## ガスとり成分配合 植物性便秘薬

第②類医薬品

# スルーファインプラス

便秘や便秘に伴う症状の緩和に

[特徴]

スルーファインプラスは、生薬成分（センノシド）と食物繊維（プランタゴ・オバタ種皮）に、腸内で発生したガスを排泄しやすくするジメチルポリシロキサンを配合したグレープフルーツ風味の顆粒剤で、携帯に便利なスティック包装の便秘薬です。

○センノシド：腸のぜん動運動を高め、腸の働きを活発にしスムーズなお通じを促します。

○食物繊維（プランタゴ・オバタ種皮）：腸内で水分を吸収し膨張することで便のかさを増しスムーズなお通じを促します。

○ジメチルポリシロキサン：腸内で発生したガスを排泄しやすくし腹部膨満を緩和します。

### ⚠ 使用上の注意

**してはいけないこと**

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください  
他の泻下薬（下剤）
2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
3. 大量に服用しないでください

**相談すること**

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 次の症状のある人。  
はげしい腹痛、吐き気・嘔吐

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛、吐き気・嘔吐

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
下痢
4. 1週間位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

## 【効能・効果】

●便秘

●便秘に伴う次の症状の緩和：頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振（食欲減退）、腹部膨満、腸内異常発酵、痔

## 【用法・用量】

年齢	1回量	用法
成人（15才以上）	3/4～1包	
11才以上15才未満	1/2～2/3包	1日1～3回食後に服用してください。 ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や、状態を見ながら少しづつ增量又は減量してください。
3才以上11才未満	1/4～1/3包	
3才未満	服用しないでください。	

### 〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (3) コップ1杯（約180mL）の水又はぬるま湯でかまずにおのみください。

## 【成分・分量】 1日量6g（3包）中

成 分	分 量	働 き
センノシド	73.85mg (センノシドA・Bとして48mg)	「センナ」という植物に含まれる成分です。大腸内の腸内細菌の作用で腸のぜん動運動を高める物質になり、腸の動きを活発にし排便を促します。
プランタゴ・オバタ種皮	2,250mg	腸内で水分を吸収して膨張し便のかさを増すことによって、腸のぜん動運動を促します。
ジメチルポリシロキサン	180mg	腸内の小さなガスの泡を破裂させ、ガスをまとめることで体外へ排泄しやすくし、お腹の張った感じ（腹部膨満）を緩和します。

添加物として、還元麦芽糖水アメ、乳糖水和物、メントール、香料、プロピレングリコール、エタノールを含有する。

### 〈成分・分量に関する注意〉

本剤の服用により、尿が黄褐色又は赤色になることがあります、これは主成分のセンノシドによるものですから心配ありません。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (4) 1包を分割して服用した残りは、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5) 使用期限（外箱に記載）を過ぎた製品は服用しないでください。

## お問い合わせ先

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

奥田製薬株式会社 お客様相談窓口

電話 06-6351-2100（代表）

受付時間 9:00～17:00（土日祝日を除く）

## 副作用被害救済制度のお問い合わせ先

（独）医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）



奥田製薬株式会社

大阪市北区天満1丁目4番5号